

2023  
Ango

あらたなる  
素顔

# 安吾

ANGO SAKAGUCHI

写真/  
坂口安吾と長男(綱男)

## 安吾の会 2023 読書会

新潟市出身の作家で、太宰治や織田作之助らとともに、「戦後無頼派」として活躍した坂口安吾。「墮落論」や「桜の森の満開の下」などの作品によって、いまでも多くの人々に影響を与え続けています。また一昨年は「残酷な遊戯」(春陽堂書店)、昨年は「盗まれた一億円」といった未発表作品が公開されるなど、話題となりました。そんな安吾の作品を読み味わう安吾読書会が今年も開催されます。3月から9月までの毎月第2土曜日、16:00から18:00まで、全7回開催。場所は「新潟教育会館」(6月のみ「ゆいぽーと」)です。また、同日の13:30から15:30まで、「安吾まち歩き」も開催され、安吾の唯一の実子である坂口綱男さんが案内します。まち歩きと読書会の、両方のご参加も歓迎しています。

■安吾の会 2023 読書会は会場が2ヶ所で開催されます。

新潟教育会館 2階会議室 (3、4、5、7、8、9月)

新潟市中央区西大畑町590-3 tel.025-222-2971

ゆいぽーと 3階多目的スペース1 (6月のみ)

新潟市中央区二葉町2丁目5932-7 (旧二葉中学校) tel.025-201-7530

日時 / 3月~9月の毎月第2土曜日 16:00から(18:00終了予定)

参加費 / 500円

申込方法 / 新潟・市民映画館シネ・ウインド (tel.025-243-5530)へ電話にて申込

■街歩き

「安吾 風の館」見学と

安吾ゆかりの地めぐり 案内/坂口綱男

日時 / 3月~9月 第2土曜日13:30~15:30

(3月11日、4月8日、5月13日、6月10日、7月8日、8月12日、9月9日)

集合/「安吾 風の館」 参加費 / 500円 定員10名

申込方法 / 新潟・市民映画館シネ・ウインド (tel.025-243-5530)へ電話にて申込

問い合わせ / 安吾の会事務局(新潟・市民映画館シネ・ウインド内 tel.025-243-5530)



問い合わせ: 安吾の会事務局(新潟・市民映画館 シネ・ウインド内)

tel.025-243-5530

■第1回 3月11日(土) 16:00~18:00 教育会館

「現代オタクから見る『不良少年とキリスト』」

案内人: 森可奈絵(大阪ビー・グラッド所属)

使用テキスト: 「不良少年とキリスト」

■第2回 4月8日(土) 16:00~18:00 教育会館

「東洋大学での安吾~坊主の学校でいかに修業したか~」

案内人: 斎藤淳(東洋大学校友会理事)

使用テキスト: 「風と光と二十の私と」「二十一」「勉強記」

■第3回 5月13日(土) 16:00~18:00 教育会館

「安吾と孤独」

案内人: 坂爪真吾(NPO法人風テラス理事長)

使用テキスト: 「墮落論」「孤独とセックス」(坂爪真吾・扶桑社新書)

■第4回 6月10日(土) 16:00~18:00 ゆいぽーと

「『安吾疾風伝』の世界」

案内人: 七北数人(作家)

使用テキスト: 「安吾疾風伝」(七北数人・春陽堂書店)

■第5回 7月8日(土) 16:00~18:00 教育会館

「『美』のゆくえ-安吾そして谷崎潤一郎-」

案内人: 平方均(関ビットサイン テクノス会長)

使用テキスト: 「日本文化私観」「墮落論」「陰翳礼讃」など

■第6回 8月12日(土) 16:00~18:00 教育会館

「坂口安吾と三瀨牧子」

案内人: 帆刈隆(「安吾の会」会員)

使用テキスト: 「エリック・サティ(コクトオの訳及び補註)」

■第7回 9月9日(土) 16:00~18:00 教育会館

「坂口安吾の天皇論」

案内人: 齋藤良助(「安吾の会」会員)

使用テキスト: 「墮落論」「続墮落論」「天皇小論」「天皇陛下にささぐる言葉」



林忠彦/撮影

# 坂口安吾

(さかぐち あんご)

1906(明治39)年10月20日、新潟市西大畑町に生まれる。旧制新潟中学から東京の豊山中学に編入学、小学校の代用教員を経て東洋大学印度哲学倫理学科卒。敗戦後の46年に『墮落論』を発表、「人間は墮落する。義士も聖女も墮落する」というメッセージが廃墟に佇む人々に衝撃を与え、一躍脚光を浴びる。以後、太宰治、織田作之助らとともに無頼派の旗手として小説、評論、エッセイなど旺盛な創作活動が続ける。日本の伝統主義や権威の欺瞞性を批判する鋭い文明批評を展開し、戦後の文学や思想に大きな影響を与えた。55年2月17日、桐生市の自宅で脳出血のため48歳で死去。主な作品に『日本文化私観』『白痴』『桜の森の満開の下』『不連続殺人事件』。日本の古代史や人々の暮らしを取材したルポ『安吾新日本地理』『安吾新日本風土記』ほか。

## 安吾の会 2023年 読書会 いずれも16:00~18:00

- 3/11 (土)**  
第1回 3月11日(土) 教育会館  
「現代オタクから見る『不良少年とキリスト』」  
案内人:森可奈絵(大阪ビー・グラッド所属) 使用テキスト:「不良少年とキリスト」  
ゲームから純文学、安吾作品に触れた視点から「不良少年とキリスト」の好きな点を解説。きっかけとなった作品である「文豪とアルケミスト」、また「大阪の反逆」から織田作之助にも触れたい。
- 4/8 (土)**  
第2回 4月8日(土) 教育会館  
「東洋大学での安吾~坊主の学校でいかに修業したか~」  
案内人:斎藤淳(東洋大学校友会理事)  
使用テキスト:「風と光と二十の私と」「二十一」「勉強記」  
坊主の学校でいかに修業し、どう学んだかを自伝的小説から読み解き、安吾が学んだ仏教が、その後の生き方、作品にどう影響したかを明らかにしてみたい。
- 5/13 (土)**  
第3回 5月13日(土) 教育会館  
「安吾と孤独」  
案内人:坂爪真吾(NPO法人風テラス理事長)  
使用テキスト:「墮落論」「孤独とセックス」(坂爪真吾・扶桑社新書)  
坂口安吾は学校をサボって、寄居浜で一人海を眺めていた。  
坂爪真吾も学校をサボって、寄居浜の安吾碑の前で海を眺めていた。  
安吾作品と真吾作品の「孤独」を比較しながら、新潟人の青年期の孤独を考える。
- 6/10 (土)**  
第4回 6月10日(土) ゆいぽーと  
「『安吾疾風伝』の世界」  
案内人:七北数人(作家) 使用テキスト:「安吾疾風伝」(七北数人・春陽堂書店)  
多感なガキ大将だった病五少年が文学にめざめ、「風博士」を執筆するまでの修行の日々。生きて動く安吾を、小説の形で描くことによって、何が見えてきたか。創作の秘密や小説の効用などについても語る。
- 7/8 (土)**  
第5回 7月8日(土) 教育会館  
「『美』のゆくえ-安吾そして谷崎潤一郎-」  
案内人:平方均(劇団ビットサイン テクノス会長)  
使用テキスト:「日本文化私観」「墮落論」「陰翳礼讃」など  
戦中の思索を伝える「日本文化私観」から敗戦後一世を風靡した「墮落論」まで、安吾の思想的変遷を、時代背景を通して考える。その際昭和9年の、谷崎の「陰翳礼讃」を読み比べ、安吾の独自性を浮き彫りにする。
- 8/12 (土)**  
第6回 8月12日(土) 教育会館  
「坂口安吾と三瀨牧子」  
案内人:帆刈隆(「安吾の会」会員) 使用テキスト:「エリック・サティ(コクトオの訳及び補註)」  
サティの歌曲を日本で初演した三瀨牧子宅を、昭和5年年末に安吾は「言葉」の同人たちと訪問し、サティの「Je te veux (おまえが欲しい)」を歌ってもらった。三瀨牧子とはどういう人物なのか。戦前の日本でサティはどのように評価されていたかを探る。
- 9/9 (土)**  
第7回 9月9日(土) 教育会館  
「坂口安吾の天皇論」  
案内人:齋藤良助(「安吾の会」会員)  
使用テキスト:「墮落論」「続墮落論」「天皇小論」「天皇陛下にささぐる言葉」  
1946年1月1日の天皇の年頭詔書を「人間宣言」と呼ぶ。だが、本当に天皇は人間になったのだろうか。安吾のエッセイを読みながら人間天皇を考える。昭和天皇から明仁上皇へ、天皇の戦後史。

●読書会各回の内容は変更になる場合があります

## ※特別読書会

昨年「坂口安吾大事典」(勉誠出版)を上梓し、安吾の未公開作品「盗まれた一億円」を発掘して話題になった大原祐治氏(千葉大教授)による特別読書会を計画しています。8月中の開催を予定していますが詳細は未定です。決まり次第、チラシ、インターネットなどで告知致します。



新潟市「安吾風の館」正面



安吾の長男の坂口綱男さん

## 「安吾 風の館」企画展(予定)

「安吾風の館」では、年間を通じて企画展を行っています。  
新潟市中央区西大畑町5927-9 tel.025-222-3062  
1月~3月 「安吾って!? Part5」  
4月~8月 「人の子の親となりて」  
9月~12月 「安吾と囲碁」  
24年1月~3月 「安吾って!? Part6」



## ■街歩き

## 「安吾風の館」見学と安吾ゆかりの地めぐり 案内/坂口綱男

日時/ 3月~9月 第2土曜日 13:30~15:30  
(3月11日、4月8日、5月13日、6月10日、7月8日、  
8月12日、9月9日)  
参加費/ 500円 定員/ 10名  
申込方法/新潟・市民映画館シネ・ウインド  
(tel.025-243-5530)へ電話にて申込

## ■安吾忌お知らせ

2月17日の安吾の命日に行われる安吾忌についてご連絡します。  
日時:2月17日(金) 15:00~  
参加方法:新潟市秋葉区大安寺の坂口家墓前に現地集合・現地解散。

お問い合わせ:安吾の会事務局 tel.025-243-5530

※例年集合して行なっている新潟市内の安吾忌は特に行いません。

## <安吾の会>

安吾の会は、1986(昭和61)年にA(ANGO)プロジェクトとして発足し、1987年10月20日に安吾の会となりました。以後、毎年の読書会、10月20日の安吾生誕祭などを企画・運営。季刊「安吾雑報」を発行するなどの活動を行っています。また、1月2月と10月から12月の毎月第1火曜日19時から、中央区礎町のクロスバル新潟にて定例会を行っています。

主催:安吾の会 後援:新潟市 協力:まちなかの文学を歩く会/新潟・市民映画館 シネ・ウインド

問い合わせ:安吾の会事務局(新潟・市民映画館 シネ・ウインド内)新潟市中央区八千代2-1-1 tel.025-243-5530